



## LITERARY COSMOS

愛媛県立医療技術大学図書館報 第9号 2013.3.31

伊予郡砥部町高尾田 543 番地 (〒791-2101)

電話・FAX 089-960-0061

ホームページ <http://www.epu.ac.jp/site/book/>

### 学術用語の変遷を巡って

学長 井出 利憲

研究の一線を離れて、最新ジャーナルや総説雑誌を読む頻度は大幅に減りました。Nature 誌や実験医学誌だけは個人購読を続けていて、世の動きに多少はついて行こうとしていますが、はかない抵抗です。一線を離れて改めて驚くことは、基本的な言葉の意味や内容が、学問の進歩と共に大きく変貌することです。現役時代は特に気にしなくても変遷が実感できていましたが、一線を離れると、意識して勉強しないとついて行けません。うっかりしては、講義にも差し支えます。図書館へ行って辞書のたぐいを参照することも以前より増えました。一例として、『遺伝子』という言葉があります。分子生物学・生命科学の基本的用語ですが、昔から最近まで変遷を続けていて、研究者の間でさえ統一されないだけでなく、今後もさらに変化することは明らかです。

19 世紀後半のメンデルの発見は、子が親に似るという従来のアナログ的な捉え方から、特定の形質をデジタル的に伝える因子(遺伝子)があるという、パラダイムシフトというべき認識の大転換でした。19 世紀終わりには、遺伝子は染色体に載って伝えられる根拠が示され、1910 年代から染色体上の詳細な遺伝子地図が作られるはじめ、1940 年代には 1 遺伝子が 1 酵素を決めるとの機能的役割まで進みました。それでも遺伝子の物質的本体は確定しないまま、タンパク質であろうと広く信じられていました。遺伝子の本体が DNA と分かったのは 1940 年代後半で、1953 年にはワトソンとクリックによる DNA の二重らせんモデルが発表されました。分子生物学の夜明けです。

その後、遺伝子の機能解析が原核生物(バクテリア)を使って急速に進み、DNA 構造中の 3 塩基の配列が 1 アミノ酸に対応する、とわかりました。アミノ酸を決める 3 塩基の配列を遺伝暗号あるいは遺伝情報、タンパク質のアミノ酸配列を決める DNA 領域を、そのタンパク質の遺伝子と呼ぶことになりました。原核生物では、DNA 全体(ゲノム)の 80 から 90%が遺伝子の領域で、遺伝子と遺伝子の間など、遺伝子ではない DNA 部分はわずかでした。

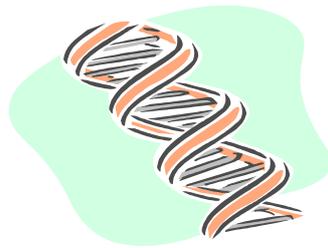
真核生物(動物や植物)の遺伝子領域は、ゲノム全体の 1 から数%を占めるにすぎず、ゲノムの大部分は遺伝子ではありません。真核生物の遺伝子は、イントロンという領域によって分断されているとの予想外の発見があり、イントロンを含めて mRNA として転写される領域全体(説明を省略しますが)を遺伝子と呼ぶようになりました。ヒトではゲノムの約 25%程度を占めます。原核生物の方もそれにあわせて、転写領域を遺伝子と変更すべきかには現在でも混乱があります。さらに、各遺伝子にはその働きを調節する DNA 領域があり、それを含めて遺伝子と称する考えが出てきました。原核生物の調節領域はかなり厳密に確定できますが、真核生物では調節領域は非常に大きく範囲も不明で、遺伝子に含めるかも統一されていません。それでも 10 年ほど前までは、遺伝子と言えばタンパク質の構造に関わるもので、ヒトゲノムプロジェクト終了以降、ヒトの遺伝子は約 2 万個とされてきましたが、最近になって、遺伝子の働きを調節する RNA が数万個もありそうだという、思いもかけぬ大発見がありました。これらの RNA も遺伝子から作られるわけで、

遺伝子の種類も数も一気に拡大し、ヒトゲノムの大部分が遺伝子かもしれないという大変な事態を迎えています。

ヒトとカエルが違うのは、持っている塩基配列 = 遺伝情報が違うからです。塩基配列が変化すると突然変異が生じます。他方、同じヒトの体内の細胞は、肝臓、皮膚、血球等ずいぶん違うように見えますが、全部同じ遺伝情報をもっています。1つの体細胞から iPS 細胞を作り、それからあらゆる種類の細胞を生み出せるのは、同じ遺伝情報でできることだからです。同じ遺伝情報なのに違う細胞になり、肝細胞は肝細胞しか生み出さないのはなぜだろう。それは、塩基の修飾と遺伝子調節タンパク質の違いが異なる細胞を生み出し、その子孫細胞に同じ形質を伝える（遺伝する）ことが分かってきました。とすれば、塩基の修飾やこういうタンパク質を含めて遺伝暗号・遺伝情報と言うべきであるという考えが出てきました。遺伝学（ジェネティクス = genetics）が DNA の塩基配列によるとすれ

ば、同じ塩基配列でも塩基の修飾と調節タンパク質の違いが伝える遺伝学をエピジェネティクス（epigenetics）と言い、ヒトを含めた多細胞生物の機能を理解する上で、中心的に重要な課題と認識されるようになりました。女王蜂の誕生がローヤルゼリーによるエピジェネティクスの変更によるものであることは驚きの発見でしたが、ヒトの多くの病気がエピジェネティクスと関係して発生するとの発見も相次いでいるところ です。

遺伝子・遺伝情報・遺伝学といった基本的な用語が、研究の進歩によって内容を大きく変え、研究者間でも統一されないままに更に変化する、という状況が見られます。困ったことですが、激しく進歩する学問領域ではしばしば見られることで、時には研究者同士でさえ話が通じにくい状況を生みます。無理に統一しても混乱を招くだけです。こういう状況を学生にどう伝えるかには、おおいに工夫が要ります。



## 平成 24 年度図書館活動報告

図書館長 おかだ まりこ 岡田 真理子

平成 24 年度はスタッフやシステムの入替えもなく、比較的落ち着いた図書館運営ができた 1 年でした。

(1) 蔵書：平成 23 年度に復活した洋書の購入は、今年度もあまり多くはありませんが継続しています。学生さんが利用さ

れる本については、本図書館の一貫した方針として、新刊を含め幅広く収蔵するように努めています。利用頻度の高いものについては可能な限り複数冊揃えるようにはしていますが、1冊しか所蔵しないものについては同じ内容のものを探していただくか、予約して借りてください。

- (2) 学術文献の検索とダウンロード：平成24年4月から日本語の医学系雑誌を収載したメディカルオンラインを導入したことにより、検索した論文の全文をダウンロードできる範囲が今まで以上に広がりました。2年生、4年生、専攻科生それぞれの学年進行に応じて、司書が学術文献の検索方法、論文の入手方法について講義、演習を行いました。
- (3) 一般の方々へのサービス：学外者サービス開始以来、学外の一般の方に対しては閲覧のみのサービスでしたが、平成25年1月より、研究調査のためなら愛媛在住の方はどなたでも本の借出しをしていただけるようになりました。今後、近隣の住民の方々への広報に努めて利用を促進したいと思います。
- (4) 館内での電子機器の利用：従来、携帯やカメラによる図書館内での撮影は想定していなかったためルールが決まっていませんでした。そこで周囲にカメラのシャッター音がじゃまにならないように、撮影してもいい場所を決めました。撮影して電子媒体に保存した記録の利用の仕方、その他分からないことがあれば図書館職員に尋ねてください。

以下は、岡田の個人的な図書館関連の出来事のひとつです。私は歌舞伎が好きで数年前から時々大阪や京都に観に行きますが、まだまだ初心者で知らないことがたくさんあります。最近知ったことなのですが、歌舞伎では各公演の演目ごとに新たな台本が作られています。その台本のすべてを保管しているのが松竹大谷図書館だそうです。この図書館は演劇・映画関係の専門図書館で、名前から

わかるように松竹の創業者の一人が設立した図書館です。

偶然、私はこの図書館の司書さんが図書館運営資金を集めるためにクラウドファンディングプロジェクトとして「歌舞伎や『寅さん』、大切な日本文化の宝箱を守る」を立ち上げたことを知りました。毎年9000冊も資料が増えていくが財政が苦しく、運営資金が足りないのが一般の方からの資金援助を募る、という趣旨でした。当大学図書館のことを思い出して身につまされた私は自分のできる範囲で支援することにしました。本当に目標額を達成できるのだろうか、毎日そわそわしてしまいましたが、最終的には目標額を超えた支援金を集めてプロジェクトは成立しました。他人事ながらもほっとしたのは言うまでもありません。

このプロジェクトには、支援者の名前が希望する歌舞伎台本や映画シナリオのカバー表紙に記載されるという特典が付いていました。東京に行く機会があれば是非自分の名前が記入された歌舞伎台本を見てきたいと思っています。私が図書館に関わっていなければ、あるいはこのようなプロジェクトに気が付かなかったかもしれません。それにしても、日本独自の文化資料の収集・保存・一般公開などはもっと大切にされてもいい事業だと思うのですが、図書館というのはいずれも地味で、潤沢な資金を持って運営しているところは少ないということでしょう。

今回、松竹大谷図書館を知ったことをきっかけに、本学図書館もここにしかないと言ったような特徴ある資料収集をしていかなくてはいけない、と改めて思ったことでした。



図書・学術委員会活動報告 2012 展示 -----

平成24年度は、助産専攻科の新設を機会に、「助産師の歴史」・「保健師の歴史」について図書館で展示しました。

前期

『助産師の歴史』

(担当：井上委員)

主に2つのテーマで助産師について掲示をしました。



一つは、産婆の時代から現代の助産師が引き継いで使用している、胎児の心音を聞くために用いている「トラウベ」や現在の医療現場でも使用されている「超音波ドップラー」等を展示しました。また、妊娠5か月の戌の日に安産を祈願し腹帯を巻くという現代に伝わる歴史的物品を展示したほか、産婆の時代から大正、昭和、平成と現代に至るまでのその時々助産師を知ることができる書物を紹介しました。

もう一つは、現代では国際的な活動をする助産師も求められており、アフリカ地方に伝わるお守りや助産学の教科書、アフリカ地方で子育てをする母親の人形等を展示させていただきました。



その他にも今年度からスタートさせた助産学専攻科のご紹介をさせていただきました。掲示の中には学外での授業や模型等を十分に活用した手を使い目で見える授業、演習においても現場で生かせるよう縫合術など専攻科ならではの授業風景も一部ではありますが掲示させていただきました。

このように、歴史的変遷とともに現代の助産師の教育課程にも、より高度な知識や技術が求められてきています。そのため、このカリキュラムに必要な書物が数多く必要となり、今年度は例年になく数多くの図書を購入しました。いずれも授業やレポート作成に活用しやすいよう、すぐになじめる物を選定させていただきました。またこれらは、学生のみならず助産師として現場に出た後も活用できると考えられます。この大学を巣立った後も、ぜひこの図書館を利用し続けていただきたいと思います。

後期

保健師の歴史

(担当：徳永委員)

# 「大正・昭和の保健師活動」



公衆衛生専門学校から受け継いだ書籍の中に、大正・昭和の保健師活動の活動に触れることができる雑誌や、当時の教育に用いられたテキストがあります。今回、それらの貴重な資料を展示しました。

本学の地域看護学講座で管理されている訪問カバンの中には、戦前に使われていたものがあり、使い込まれ、擦り切れた外観が歴史を感じさせる資料です。次年度には、近年の動向を含めた保健師活動の歴史についても展示できればと考えています。



## 自著を語る1

臨床検査学科准教授 おおさき ひるゆき  
大崎 博之



病理検査学実習書（臨床検査学実習書シリーズ）  
吾妻美子、佐藤健次編  
医歯薬出版 2011年  
【請求記号 M21-RI】

病理検査における臨床検査技師の主な役割は、病理組織・細胞診標本の作製と細胞診のスクリーニングである。臨床検査の多くが完全に自動化（機械化）されている現代においても病理検査の多くは手作業でなされており、臨床検査技師の職人的技術に頼るところが大きい。それが病理検査の醍醐味でもあるが、一方で個人の好みやオリジナルの技術が存在しており標準化されていないという問題もある。さらに、臨床検査技師の養成施設ごとに実習内容が大きく異なることが明らかになっている。そこで本書は養成施設が実施すべき病理検査学実習の技術と内容を標準化するために各養成施設の教員が分担執筆・編集した。

私が担当したのは固定法と脱灰法である。固定は組織の蛋白成分を安定化させて自己融解を防ぎ、生の状態に近い形態と微細構造を保存することを目的とする。固定は病理組織標本作製の際に最初に行う操作で、これを誤るとその後いかなる方法を駆使しても良好な標本は作製できない。また、固定液はアルデヒド系とアルコール系に大別されるが、目的ごとに様々な固定液が考案されており、さらに固定時間や温度も重要となる。例えるならば、赤と白に大別されるが様々なぶどうの種類があり、さらに熟成期間や飲む際の温度が重要となるワインのようで非常に奥が深い。そのため、今回は学生が実習するうえで理解しておくべき代表的固定液に重点を置いて解説した。また、固定液は人体に有害であること、固定前の標本は感染の危険があることからそれぞれの防御方法についても解説した。

脱灰法は骨を含む組織の標本作製の際に実施される技術である。病理組織標本は光学顕微鏡で観察するため光を通す薄さにする必要がある。この操作を薄切といい、ミクロトームという機械を使って組織を2-4 $\mu\text{m}$ 程度の厚さに切る（1 $\mu\text{m}$ は1mmの千分の一）。そのため、骨のような硬い組織を柔らかくする必要があり、各種の酸を使ってカルシウムを除去する。原理は南蛮漬けの魚の骨が柔らかくなることと同じであるが、これも目的別に様々な脱灰液が存在し、その時間と温度が重要となる。私は20年以上前に四国がんセンターで勤務していたが、当時の耳鼻科では顔の四分の一程度を切除する手術が頻繁に実施されていた。そのような骨を含む巨大な組織をどのようにすれば脱灰できるか様々な検討を行い、その結果明らかとなった最良の方法を雑誌に投稿した。その方法を愛媛県立医療技術大学の教員として、学生実習の標準法として記載できたことは、感慨深いものがある。

いずれにしても、本書が全国の臨床検査技師養成施設における病理検査学実習の底上げと標準化に少しでも寄与出来れば幸いである。

## 自著を語る2

看護学科講師 岡村 絹代

介護福祉士国家試験対策テキスト 第1巻  
 介護の理念・基礎知識  
 秋山昌江・岡村絹代執筆  
 日本医療企画 2012年  
 【請求記号 369-AM】



介護福祉士とは、社会の変化や福祉ニーズの多様化に伴い、介護の専門知識や技術に裏づけられた、より質の高い介護が求められるようになり、1987年に介護の専門職の国家資格として制度化された資格です。現在、介護福祉士は介護現場の中核を担う存在となっています。介護職の最上位資格（国家資格）として、いっそう期待が高まっている介護福祉士については、2012年から新カリキュラムが導入され、さらには2015年度からは受験要件の変更が予定されています。さらに、2012年4月より、初任者研修・実務者研修が開始されるなど、介護人材養成をめぐる環境は大きく変化しています。

介護福祉士国家試験の受験資格を得るためには、3年以上介護施設に勤務し、540時間以上業務に従事したものが、高等学校などの福祉課や福祉コースなどを卒業したものとされていますが、新カリキュラムによる学習範囲の拡大は、特に仕事と学習を両立する受験者にとっては死活問題で、従来どおりの受験対策では対応できなくなっています。これまで発行されたテキストの構成は、「講義を進める」ためのカリキュラムを中心に、科目通りに配列されており、国家試験の出題には関係しない内容も多く収録されています。本書では、介護福祉士国家試験受験生の利便性を第一に考え、合理的に学習できる国家試験対策のテキストとして体系化し、カリキュラム領域の重複内容を集約しています。また、学習効果が高まるようにいずれの章も、本文の内容を中心とした力試し問題とその解説を各章末に掲載し、理解度が確認できる工夫がなされています。

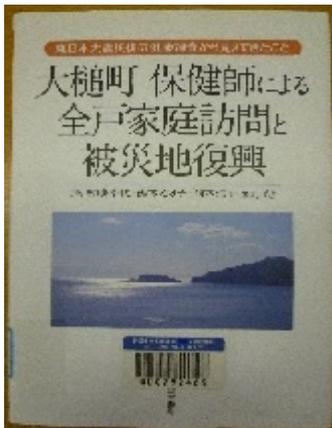
全7巻のうち、筆者の担当箇所は、「第1巻 介護の理念・基礎知識」の第5章介護従事者の倫理と第6章介護における安全の確保とリスクマネジメントについてです。第5章介護従事者の倫理については、日本介護福祉士会倫理要領と社会福祉士及び介護福祉士法をもとに、介護福祉士の職業倫理について事例を挙げながら解説しています。また、利用者の人権とプライバシーの確保については、介護保険指定基準の身体拘束禁止規定や、高齢者虐待防止法・障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の規定・児童虐待防止法及び個人情報保護法などの法律との関連を示しながら、事例を挙げて解説しています。第6章介護における安全の確保とリスクマネジメントについては、介護における安全の確保の重要性や事故防止、安全対策、感染対策の観点から、介護現場で起こりやすい事故および感染症とその予防について解説しています。

この、「完全受験対応」としたテキストの活用により、一人でも多くの介護福祉士が誕生し、高齢者ケアの現場で活躍されることを期待しております。

## 注目の一冊

『大槌町 保健師による全戸家庭訪問と被災地復興』  
村嶋幸代・鈴木るり子・岡本玲子編著 (明石書店 2012.3)

【請求記号 M889-MS】



東日本大震災によって甚大な被害を受けた岩手県大槌町で、全国から集まった137名のボランティア保健師たちによる全戸家庭訪問が、震災後1カ月半の時点で行われた。本学からも宮内清子学部長、野村美千江教授が参加し、活動された記録集であり、両教授も執筆されている。大槌町の農家の作業小屋に寝袋持参で泊まり、合宿しながら訪問調査を行った。家庭訪問によって町民の健康状態を把握し、支援が必要な人を見出して、支援につなげること、安否確認により住民台帳を整備することを目的とし、調査結果を基に、5月7日には町への提言第一報を行った。復興には、まず健康。そのためには、保健師の存在が大きい。



## おすすめの一冊

こころ

夏目漱石著 岩波書店

【請求記号 B913~NS】

看護学科2年 さかい なつみ  
坂井 菜摘

夏目漱石の代表的な作品「こころ」は、「人間のエゴ」が登場人物を通して描かれており、人間の深層心理が絶妙に表された作品である。

物語の中で、先生は死と引き換えに、過去を清算しようとする。遺書によって明かされた先生の過去には、人間本来の弱さや、心の奥に潜む闇が見え隠れしている。先生の心の傷は、恋愛のために大切な友人を裏切ってしまったこと、そしてそれが引き金となって、友人が自殺してしまったことにある。しかし、私はここでもう一つの物語が存在すると思う。それは、信頼していた親戚に遺産問題で裏切られ、被害者だと思っていたが、実は叔父を軽蔑した自分自身が、Kに同じことをしてしまったという事実だ。つまり、先生を追い込んだのは、彼自身であったのだ。夏目漱石は、自らの幸せと引き換えに、他人を犠牲にした過去を「自殺」という形で清算してしまう、人間のエゴイズムを、「先生」という人物を通して表現していると言えるだろう。

しかし、先生の自殺は正しかったのだろうか。先生の、友人を裏切ってはならない、という強い倫理観があったにせよ、Kの純粋な心にせよ、とても繊細で脆い心を持った二人が、死を選択したことに意味はあったのか。時代背景が、自殺そのものを美化していることは確かである。しかし、恋のために友人を裏切る話は、いつの時代も珍しいわけではない。人間の根底部分に存在する「弱さ」は、日常生活の中でも、様々なところで目にすることができる。また、恋愛と友情を常に両立させることは不可能である。それを認識していながらも、二人には死を選択するしか、道は存在しなかったのだろうか。

しかし、この物語が現代の私達に与えてくれる意義は、人間の弱さを実感させることだけではない。この作品は、「見て見ぬふりをしている、誰にでもあるもの」を提示し、現代に生きる私たちのところに問いかける作品である。善も悪も兼ね備える人間だからこそ、葛藤があり、心の闇を背負いながら生きてゆかねばならない。だからこそ、「こころ」は今もなお、読者が物語の中に引き込まれてゆく名作なのだろう。

孤宿の人 上・下  
宮部みゆき著 新潮社  
【請求記号 B913-MM】

臨床検査学科3年 やました 山下 あんず 杏

この本はどこか懐かしい雰囲気を持っていて、読んだ後誰かに優しくしたくなる。舞台は四国の讃岐国・丸海。主人公であるほうを中心として、奉行の手伝いをする引手の宇佐、町奉行の渡部、医者の上敬一郎など様々な目線で進んでいく。周囲に疎まれ育ったほうは縁あって藩医の「匙」である井上家に引き取られ、優しい琴江や兄の啓一郎などと幸せな毎日を送っていた。しかし、ある日琴江が毒殺され、同じ日に殺人の咎で丸海へ流罪となった加賀殿を幽閉する場所で大勢が怪我を負う事故が起こった。その後、次々と謎めいた事件が相次いで起こっていく。果たして事件の裏には何が隠されているのか。

事件の背景には色々な思惑が絡んでいて、謎が解決されたかと思うとまた謎が深まり、読めば読むほど物語に引き込まれていく。物語には始終祟りや鬼などという単語が出てきて、この時代独特の雰囲気を出すのに一役買っている。妻子や側近を惨殺して流罪となった加賀殿や謎の病人が次々と出た浅木家所有の涸滝の屋敷など、何かが起こるとこの2つの祟りのせいにされ真実は埋もれていく。祟りと信じた方が気持ちが悪くなったり、何かを隠すにはちょうど良かったり。真実こそが本当に大事なのか、読みながら考えてしまう作品である。起こる事件が嫉妬や思惑など大人の汚い部分がたくさん見えるせいで、反対にほうの純粋さが浮き彫りになっている。

「ほう」は阿呆のほう。物語の中によく出てきて、ぜひとも注目してほしい一文である。阿呆のほうと命名されたほうは、周囲から馬鹿にされながら育ち自分でも頭が鈍いと思っているけれど、本当は働き者で純粋で読んでいて応援したくなってくる。特に加賀殿との交流は心がほっこりしたり嬉しくなったり、2人の関係性が変化していくのも読んでいてとても面白い。勉強の息抜きに、心が温まりどこか懐かしいこの本をぜひ読んでみて欲しい。

## 学外者の登録範囲が広がりました

平成 25 年 1 月より、調査研究のためなら愛媛県在住の方はどなたでも図書借出登録できるようになりました。

学生・生徒の方は学生証、一般の方は現住所の確認できる運転免許証や保険証などの証明書をお持ちいただければ、即日登録でき、お一人 3 冊まで 2 週間の貸出ができます。

公共図書館とは一味ちがい、看護・医学書が充実しています。専門職の方々をはじめ、一般の方も、からだや病気に関する調べものに、ぜひご利用ください。

## 寄贈資料の紹介

図書館では、蔵書の充実のために、団体や個人の方からの図書等の寄贈を受け付けています。今年度寄贈していただいたものの中からご紹介します。みなさん、ぜひご利用ください。

平成24年度卒業生の皆様より

標準法医学 第 7 版	池田典昭ほか	医学書院
標準リハビリテーション医学 第 3 版	伊藤利之ほか	医学書院
標準産科婦人科学 第 4 版	岡井崇、綾部琢哉	医学書院
標準眼科学 第 11 版	木下茂、中澤満	医学書院
標準泌尿器科学 第 8 版	赤座英之、並木幹夫	医学書院
標準精神医学 第 5 版	野村総一郎ほか	医学書院
標準皮膚科学 第 10 版	富田靖ほか	医学書院
看護学大辞典 第 6 版		メヂカルフレンド社
ブレインブック みえる脳 原書第 1 版	養老孟司監訳	南江堂

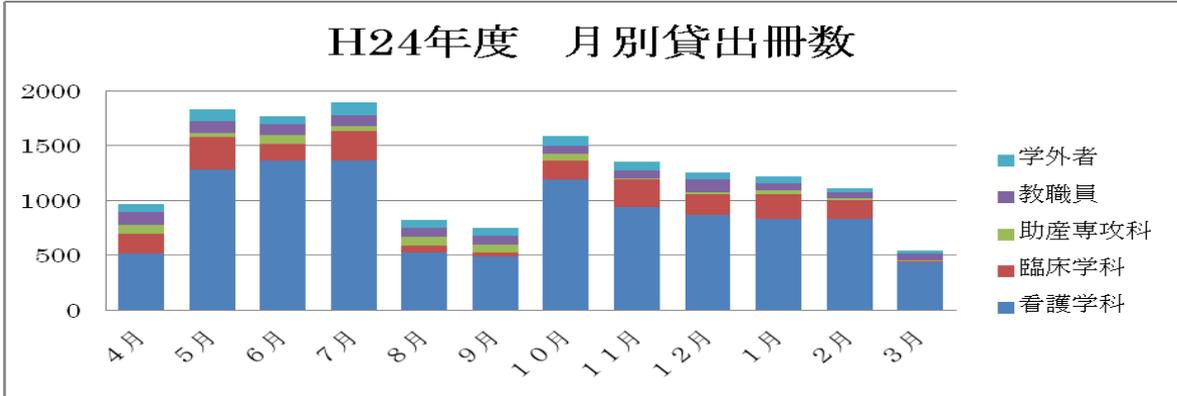
## 蔵書検索結果に配架図が表示されるようになりました

図書館の蔵書検索結果に、配架図が表示されるようになりました。開架スペースにある図書は、どのコーナー・どの列の本棚にあるか、「配架図」アイコンをクリックしてもらうと表示されます。館内 OPAC・インターネットの WebOPAC とともに使えますので、ご利用ください。

# 〈Graphic Report〉

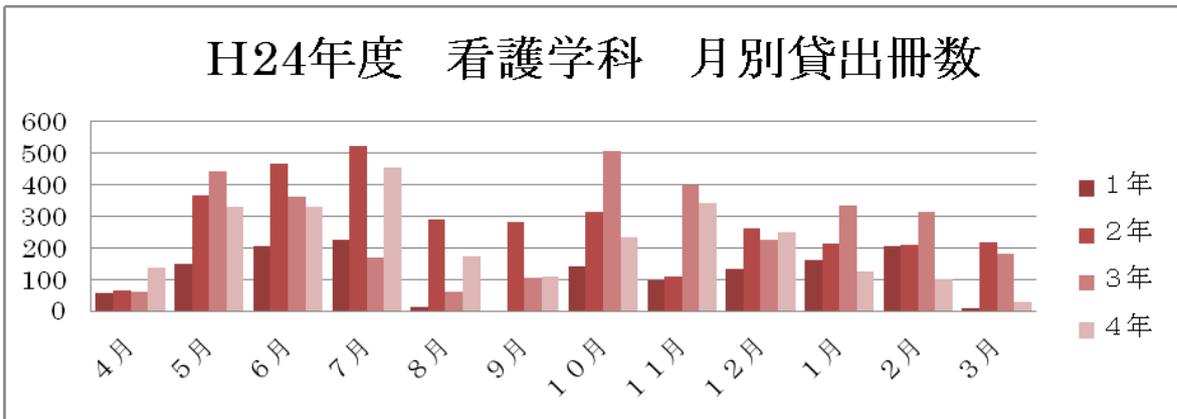
## .....図書館の利用統計 2012:.....

平成 24 年度は、入館者数 37,768 人、貸出総数 15,100 冊でした。

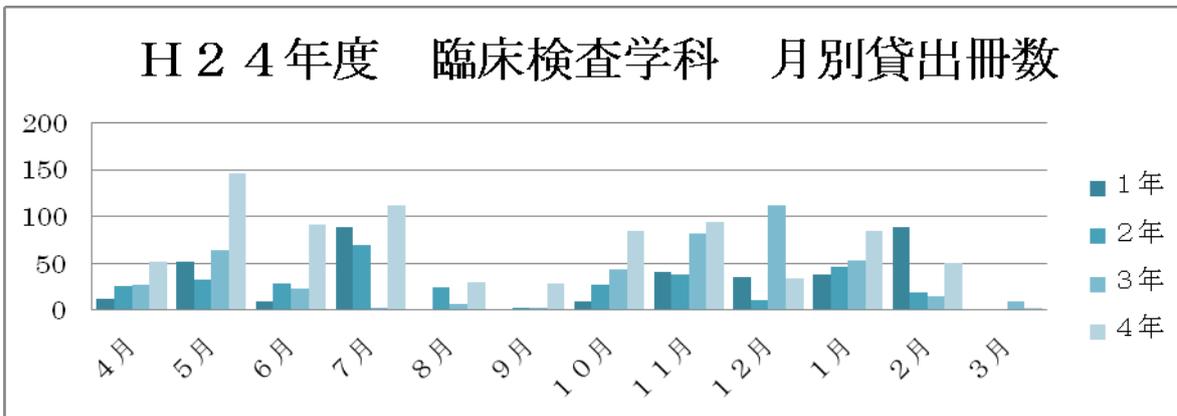


月別の貸出の状況を見ると、年度当初は貸出が少ないのですが、授業が進行するにつれ、学期中はよく利用されています。

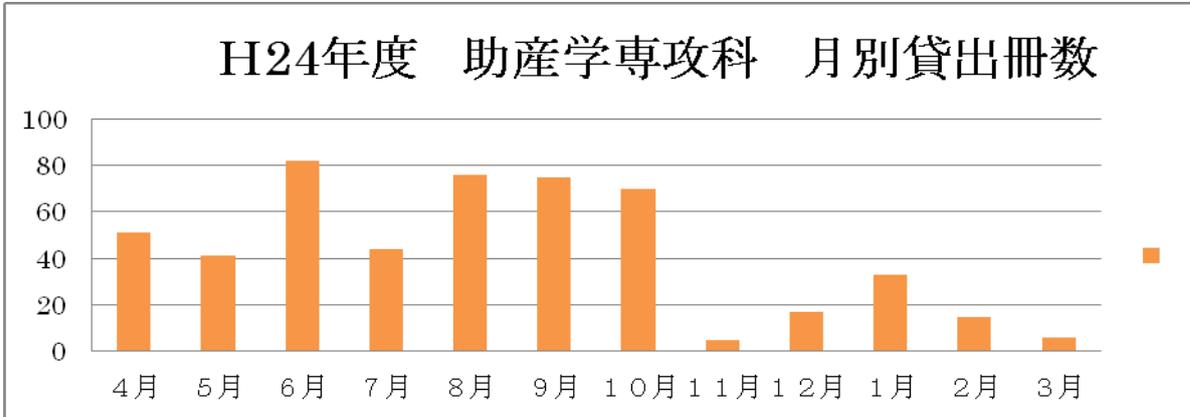
では、学科学年別の傾向を見てみましょう。



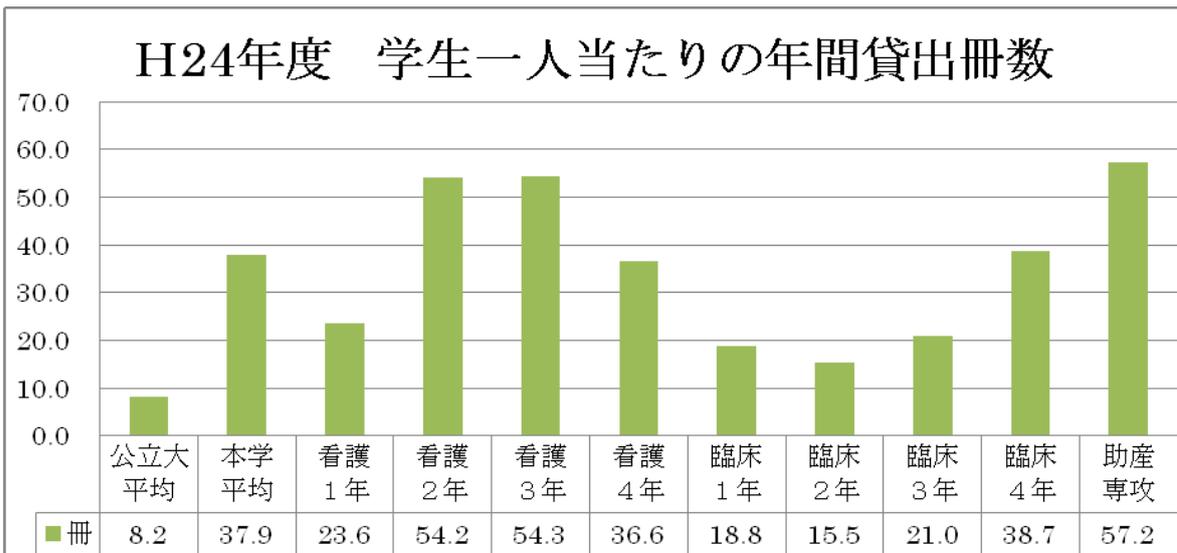
看護学科は、実習中の 2-4 年生には、コンスタントに利用されていました。1 年生の夏場の利用が少なかったようですが、帰省の際には長期貸出もできますので、授業とは直接関わりのない読書のためにも、もっと図書館を活用してもらいたいものだと思います。



臨床検査学科は、前期の4年生の貸出が目立っています。1年生は、7月・2月の試験・レポート時期に大量に貸出しているのが読み取れます。夏場の利用は低調でした。授業等が終わってほっとする時期でしょうが、そんな時にも、図書館に目を向けてもらいたいものです。



第1期生となる助産専攻科は、少人数ながら、よく利用していました。10月から12月にかけての長期実習中は、図書借り換えの時間もなかなかとれなかった様子でした。



学生一人当たりの貸出冊数をグラフにしました。例年どおり、本学学生一人当たりの貸出冊数は、公立大学平均8.2冊（2011年度数値）の4倍以上になる数となっています。今年度一番多かったのは、助産専攻科の57.2冊でした。さまざまなメディアがあり、状況も変わってきていますが、専門書から情報を得るといことは、まだまだ続くと思います。学生時代に図書館を利用したことが、卒業してからの生活にも続いていくことを願っています。卒業後の本学図書館の利用も、お待ちしております。



## 図書館の利用統計 2012

## 貸出ランキングBEST20:.....

2012年4月から2013年3月までの間で、貸出が多かった図書を紹介します。

順位	貸出回数	書名	発行所	発行年	請求記号
1	36	病気がみえる 5 血液	メヂカルフレンド社	2008	M2-IR-5
2	31	基礎看護技術必携 第5版	医学書院	1999	N2-FH
2	31	エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図	中央法規出版	2004	N2012-EV
4	29	なぜ?がわかる看護技術 LESSON	学研	1999	N2-OY
4	29	基礎看護技術 第2版	メヂカルフレンド社	1998	N2-OM
6	26	病気がみえる 2 第2版 循環器	メヂカルフレンド社	2008	M2-IR-2
6	26	病気がみえる 1 第4版 消化器	メヂカルフレンド社	2010	M2-IR-1
6	26	病気がみえる 4 第1版 呼吸器	メヂカルフレンド社	2007	M2-IR-4
9	25	病気がみえる 6 免疫・膠原病・感染症	メヂカルフレンド社	2009	M2-IR-6
10	24	ナースのための検査値マニュアル	廣川書店	2000	N21-SM
11	23	看護ケアの根拠と技術	医歯薬出版	2005	N2-MY
11	23	考える基礎看護技術 2 第2版	廣川書店	2002	N2-TY
11	23	病気がみえる 3 第2版 糖尿病・代謝・内分泌	メヂカルフレンド社	2008	M2-IR-3
14	22	NEW なぜ?がわかる看護技術 LESSON	学研	2006	N2-OY
14	22	フィジカルアセスメント完全ガイド	学研	2001	N2011-FI
14	22	今日の治療薬 2012年版	南江堂	2012	M91-MY-12
14	22	病気がみえる 10 第2版 産科	メヂカルフレンド社	2009	M2-IR-10
18	21	演習・実習に役立つ基礎看護技術	ヌーヴェルヒロカワ	2003	N2-MR
18	21	実践臨床看護手技ガイド	文光堂	2000	N2-WO
18	21	フィジカル・アセスメント 1	メヂカルフレンド社	1997	N2011-KR

## 図書館からのお願い

館内は飲食禁止になっています。お弁当やお菓子類はもちろん、ミネラルウォーターやお茶も外のベンチで飲んでください。携帯電話はマナーモードにし、会話は外でお願いします。私語はできるだけ控えて、友達と話がしたくなったら、外で思いっきりしてきてください。

## 平成24年度図書・学術委員

委員長：岡田眞理子

委員：澤田忠幸

徳永なみじ

井上明子

伊藤晃

本田雅俊

柚山紀子